



秦野市立上幼稚園長・小学校長 井手 祥子

2月も月末となりました。2月3日（火）の節分では、今年も上幼稚園の豆まきに赤鬼と青鬼が現れました。未就園のお友達も一緒に「福は内、鬼は外」の掛け声で豆まきをしました。この日は、未就園のお友達が8名参加をして、にぎやかな豆まきになりました。幼稚園の園児は、自分の中で直したい所を決めて、鬼を退治しました。

4日（水）小学校の朝会で「立春を迎えて、暦の上では春です。」と話しましたが、8日（日）からは大雪に見舞われました。9日（月）は始業を遅らせましたが、交通事情のために遠くから歩いて登校した児童もいました。保護者の皆様には10日（火）にかけて、ご対応をありがとうございました。

また、16日（月）からは、かぜ症状や発熱等による欠席が増え、ご心配をおかけしました。これに伴い、25日（水）のPTA年度末総会が書面開催となりましたが、学習参観と学級懇談会には大勢の保護者の方にお越しいただきました。

幼稚園、学校では、卒園卒業や進級に向けて、残りの日々を元気に過ごすことができるように、引き続き給食時の黙食や教室の換気等を心がけていきたいと思えます。

### 【3年生 野生動物調査】

2月13日（金）に吉田直哉さん、吉田真杜さん、味埜真理さんを講師にお迎えして、生き物の里に設置したカメラに映っていた野生動物の様子を見せていただきました。子どもたちは、生き物の里にいる動物の種類の多さや、夜間の動物の姿に驚いていました。また、野生動物の「ぬいぐるみ」や熊の毛皮に触れ、動物によって違う毛並の感触を楽しみました。



### ベイスターズからベースボールキャップが寄贈されました

神奈川県の小學生に横浜 DeNA ベイスターズのベースボールキャップが贈られました。

上小学校でも、公式戦無料招待への案内や神奈川県の自治体に関するクイズ等が載ったプリントと一緒に配付をしました。ご確認ください。

球団からのメッセージです

球団創設15年目を迎え、当球団では「野球の未来を創る」取り組みを推進しております。その一環として、このたび小学生の児童の皆さまへキャップを配布する運びとなりました。

株式会社横浜 DeNA ベイスターズ  
15th ANNIVERSARY プロジェクト